

令和2年度 自己評価結果公表シート

R3. 4. 1.

幼保連携型認定こども園
泉佐野すえひろ保育園

1. 本園の教育・保育理念・目標
理念 ・互いの命の尊厳を尊重し、互いを思いやる心を持つ ・すべての人に生きる夢と勇気と希望を提供する ・常に感謝の心を持つ
目標 ・心身ともに健康な子ども ・友達を大切にし、元気に遊ぶ子ども ・思いやりを持った情緒豊かな子ども ・のびのびと自己を表現する素直な子ども
2. 評価項目
①新型コロナウイルス感染予防を行いながら、安全に保育出来るようにする。 ②職員同士のコミュニケーションをしっかりとれるようにする。 ③職員の資質・専門性の向上を図る。 ④保護者の立場・気持ちに寄り添い、子育て支援を行う。
3. 評価項目の達成及び取り組み状況(自己評価)
①職員自身が経験したことのない事態で、保育や行事の進め方を見直す所からのスタートだったが、子ども達の安全を第一に考え、保育を行った。 ②若い職員が主となり保育が進むよう、コミュニケーションを意識しサポートを行った。 ③研修はコロナ禍で中止となるものが多く、なかなか受けられていない状況だが、ネット配信等を利用し、各自向上を図った。 ④保護者の声・思いをよく聞き、日々の保育や行事について考えるようにした。 また、子育てについての悩みを聞きアドバイスしながら、支援を行った。
4. 本年度、重点的に取り組む目標・計画
①引き続き新型コロナウイルス感染予防を行いながら、安全に保育出来るようにする。 ②新人職員の指導を重点的に行う。 ③職員の資質・専門性の向上を図る。 ④保護者の立場・気持ちに寄り添い、子育て支援を行う。

令和2年度 自己評価結果公表シート

幼保連携型認定こども園
こだまこども園

令和3年3月31日

1. 本園の教育・保育目標

保育教育理念

- ・入園児童及び地域の子どもの健全な人間関係を図る為、児童福祉の理念に基づき、一人ひとりの最善の利益を尊重し、福祉の増進を図る。
- ・一人ひとりの子どもの尊厳を大切にするために、すべての大人が正しい観念を持ち、子どもや子育て家庭への理解と支援を積極的に行っていく。
- ・児童福祉を積極的に進めるために職員は、利用者(子ども、保護者)の立場を尊重し、利用者一人ひとりのニーズに応じてきめ細やかな保育を提供していく。

保育教育目標

- ・よく遊びよく食べよく眠る健康な子ども(生きる力)
- ・何事にも興味を持ち意欲的に遊び、自分の思いを表現する子ども(心ひらく力)
- ・友達と一緒に遊び、共に協力して活動できる子ども(共に育つ力)

2. 評価項目

- ① スマイルサポーターの積極的な活動
- ② 災害を想定したシュミレーション会議の充実
- ③ 個々に合わせたキャリアアップ研修の取得
- ④ 保育カリキュラムの検討

3. 評価項目の達成及び取り組み状況(自己評価)

- ① 新型コロナ感染の情勢を受け、活動が出来ていない状態であった。
- ② 新型コロナ感染の情勢を受け、訓練は、思うように行えなかったが、シュミレーション会議は行い、色々な場面想定が出来話し合う事ができた。
- ③ 個々に合わせたキャリアアップ研修は、オンラインで計画通り進められ、しっかりと取得できている状態。
- ④ 保育カリキュラムの検討に関しては、コロナ感染症対策という部分がメインに考えられ、その中で最大限の保育や

4. 来年度、重点的に取り組む目標・計画

- ① 感染症対策と照らし合わせながら、スマイルサポーターの積極的な活動
- ② 災害(新型コロナウイルス感染症対策を含む)を想定したシュミレーション会議の充実
- ③ 個々に合わせたキャリアアップ研修の取得
- ④ 新型コロナ感染症対策を行う中での保育カリキュラムの検討

